

店舗一覧

明石市中央部	本店 明石丸支店 明石駅前支店 林崎支店	営業部 支店 支店 支店	明石市本町2-3-20 明石市桜町11-14 明石市大蔵天神町4-7 明石市林崎町1-4-20	078(912)4567 078(911)8181 078(912)0337 078(922)7431
明石市西部	西市 大久保 大江井ヶ島 魚住 二見	明石支店 市場支店 久保支店 ヶ島支店 住支店 見支店	明石市西明石南町2-14-7 明石市藤江2029-1 明石市大久保町駅前2-1-7 明石市大久保町江井島835-1 明石市魚住町錦が丘1-12-1 明石市二見町東二見887-1	078(923)1101 078(921)3020 078(936)2165 078(946)0623 078(947)6799 078(942)1221
加古川市・高砂市・播磨町	加宝本	古川支店 殿荘支店	加古川市加古川町寺家町311-3 高砂市神爪1-10-2 加古郡播磨町南野添1-2-1	079(422)6066 079(432)8711 079(435)3270
三木市・小野市・加東市	三緑 小天滝	木が丘支店 野神支店 野支店	三木市大村63-9 三木市緑が丘町東2-9-1 小野市上本町237-2 加東市天神492 加東市上滝野2413	0794(82)5211 0794(84)1231 0794(63)1135 0795(47)1011 0795(48)2010
神戸市東部	本魚 六西	山崎支店 甲支店 西灘支店	神戸市東灘区田中町3-3-3 神戸市東灘区魚崎南町7-7-7 神戸市灘区桜口町3-1-1-107 神戸市灘区岸地通4-4-15	078(431)1061 078(411)3281 078(841)0141 078(802)1431
神戸市中央部	神 宇兵平坂	神戸支店 栄治川支店 兵庫支店 野支店 宿支店	神戸市中央区小野柄通4-1-14 NTT賞合ビル1階(仮店舗) 神戸市中央区下山手通3-1-13 神戸市中央区北長狭通7-3-5 神戸市兵庫区浜崎通3-22 神戸市兵庫区上祇園町4-4 神戸市須磨区前池町3-4-1	078(231)2731 078(391)0222 078(341)4502 078(671)3443 078(361)0411 078(735)6001
神戸市北部	鈴 ひよどり 藤原	蘭台支店 台支店 台支店	神戸市北区鈴蘭台北町1-9-1 神戸市北区ひよどり台2-1-2 神戸市北区有野中町1-9-14	078(591)1221 078(743)1621 078(982)2489
神戸市西部	垂 舞伊 川津	水支店 子支店 川谷支店 津支店	神戸市垂水区神田町3-10 神戸市垂水区西舞子2-14-21 神戸市西区池上2-21-8 神戸市西区王塚台7-96-1	078(706)2222 078(784)8171 078(975)0571 078(928)6110
西宮市	西宮今津支店		西宮市今津出在家町1-6	0798(31)2489

〈にっしん〉

最新の決算 ミニガイド

●2019年5月●

We will make a fresh step everyday.



彫画:伊藤 太一



フリーダイヤル イコー ニッシンバンク
☎0120-15-2489

(受付時間)平日午前9時から午後5時まで

<https://www.nisshin-shinkin.co.jp/>

日新信用金庫

The Nisshin shinkin bank

ごあいさつ

平素は日新信用金庫に対し格別のご愛顧を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

日本国内の景気は、海外経済の緩やかな成長を背景に生産や輸出が増加基調となり、大企業を中心に企業収益が改善しました。それに伴い企業の設備投資も増加傾向にあります。

また、雇用・所得環境の改善が続くなかで個人消費についても持ち直しの動きとなるなど、わが国経済は全体として緩やかな回復基調が続いています。

しかしながら、中国経済の減速の影響の広がり、米中の貿易摩擦、英国のEU離脱問題など世界経済の先行きには、不透明感が増えています。

また、地域経済の担い手である中小企業や小規模事業者においては、慢性的な人手不足や後継者問題が更に深刻化しており、本年10月に予定されている消費税率の引き上げの影響など、多くの経営課題に直面しています。

そうした中、当金庫の平成31年3月末の預金残高は7,306億円、貸出金残高は3,364億円となり、当期純利益は、お蔭さまをもちまして1,622百万円を計上することができました。

また、経営の健全性を示す自己資本比率は10.36%と十分な水準にあります。

決算の概況を次ページ以降に分かりやすくグラフを用いてまとめてみましたので、ご一読いただければ幸いです。

〈にっしん〉はこれからも、「お客さま第一主義」を旨とし、地域経済がどのような環境下であろうとも、地域住民や中小企業のライフステージに応じて発生するさまざまな課題の解決に向けてきめ細やかな支援に努め、的確で円滑な資金供給を通じて地域社会の持続的発展に貢献できるよう一生懸命に取り組んでまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。




令和元年 5月

お詫び：自己資本比率に計算相違がありましたので一部訂正させていただいております。

〈にっしん〉は便利になりました。

- お客さまの利便性向上を図るため、外部からの磁気の影響を受けにくい高坑磁気化通帳(Hi-Co通帳)を導入しました。(H31.3)

絆(地域とともに持続的発展を)

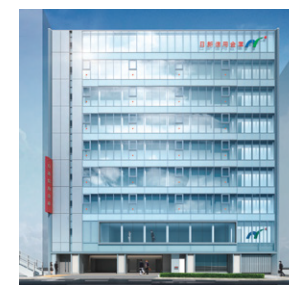
- 【明石市子育ておうえん定期預金】の取扱い(明石市内の10店舗)(H30.4~H31.1)
※定期預金獲得額の一定割合を明石市の「明石市子ども基金」へ寄付し、「子ども夢文庫」等の運用に活用していただきました。
 - 【神戸市子育ておうえん定期預金】の取扱い(神戸市内の17店舗)(H30.4~H31.1)
※定期預金獲得額の一定割合を神戸市に寄付し、神戸市総合児童センター「こべっこランド」等の運営に役立てていただきました。
 - 第57期リフレッシュサロン開講 全6回(H30.10~H31.3)
 - にっしん経営塾を開催(明石地区)全6回(H30.10~H31.3)
※明石地区、神戸地区、三木地区順に取り組んでいます。
 - ヴィッセル神戸サッカークリニックに特別協賛(H30.10)
「ヴィッセル神戸サッカークリニック」を明石市立大蔵海岸多目的広場で開催
※サッカーが大好きな少年少女が、ヴィッセル神戸の現役Jリーガーと触れ合い、スクールコーチの指導を受けました。
 - 「創業フェアひょうご2018」を後援(H30.11)
 - 第10回明石公園パパたこリレーマラソンに特別協賛し金庫選抜4チーム(40名)が参加(H30.11)
 - 〈にっしん〉特別講演会の開催(講師 岡本 行夫氏)(H31.2)
 - 「ビジネスマッチングフェア2019」に参画(H31.3)
 - 【ラジオ関西に番組協賛(番組名:魅力満載!海峡通信)】
 - 【明石ケーブルテレビに番組協賛(番組名:もうひとつのガイドブック)】
- 

店 舗

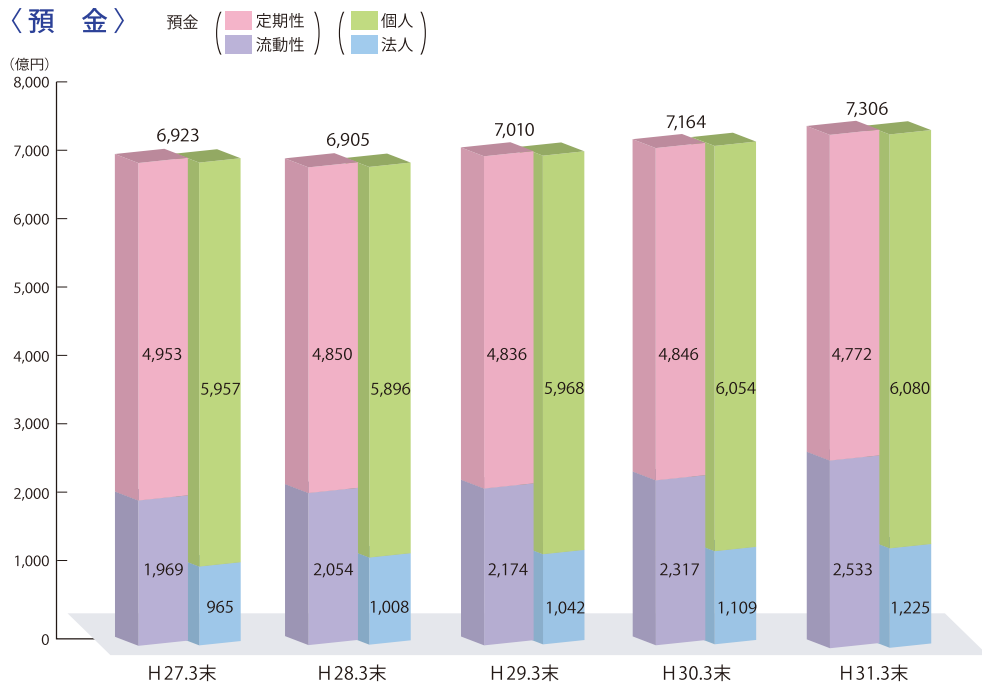
加古川支店
平成30年12月10日オープン



神戸支店
令和2年秋オープン予定



〈預金〉



【預金】

預金は、平成30年3月末対比142億円増加し7,306億円となり、期末預金残高は過去最高となりました。

地域密着を重視した営業活動に取り組んでいることにより、流動性預金は216億円増加しました。定期性預金については、個人のお客さまのご期待に沿う金利の提供ができなかったため個人定期性預金は88億円減少しましたが、法人、個人ともに新しいお客さまが増えたことにより法人預金は115億円の増加、個人預金は26億円の増加となりました。

低金利が続くなか、今後もできる限りの工夫をこらし、多くのお客さまに喜んでいただけるサービスの提供に努めてまいります。

【貸出金】

貸出金は、平成30年3月末対比2億円増加し3,364億円とほぼ横ばいとなりました。保証協会保証付貸出は順調に増加しています。また、預貸率は低下しましたが、これは預金の増加額が貸出金の増加額を上回ったためです。

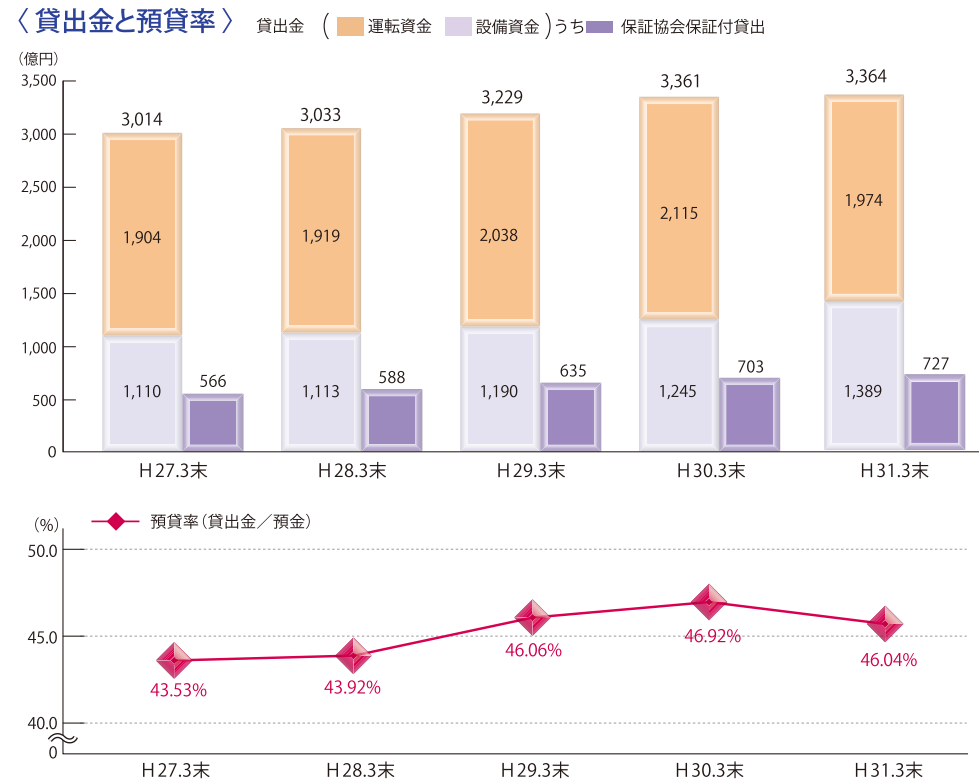
今後も課題解決型金融に全力で取り組み、適切で円滑な資金提供に努めてまいります。

【業種別構成比】

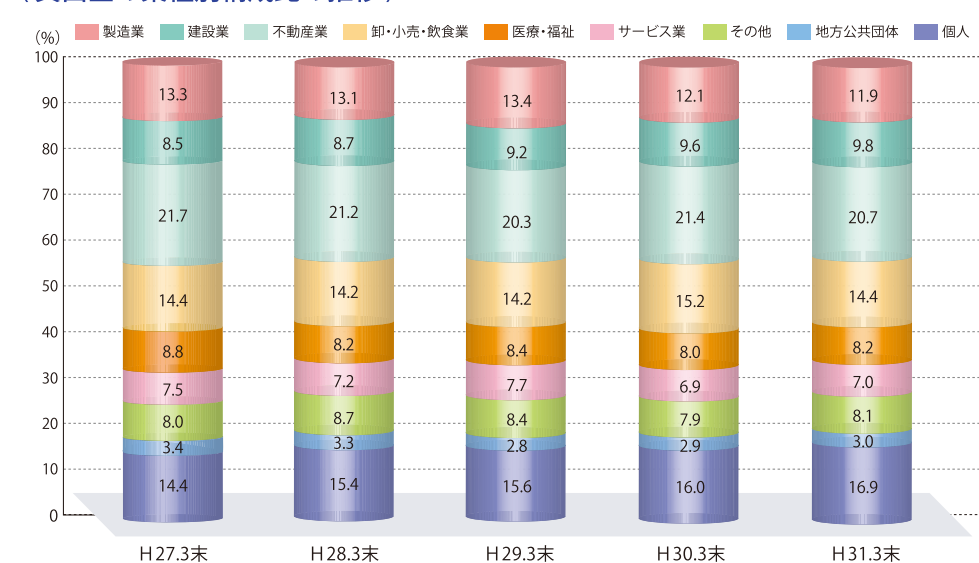
貸出金の業種別構成比の推移をみると、平成30年3月末と比較し、建設業、医療・福祉、その他でそれぞれ0.2%の増加が見られ、卸・小売・飲食業で0.8%、不動産業で0.7%、製造業で0.2%の減少となっています。

また、個人向けの貸出金は、住宅ローンの獲得を中心とした営業活動の強化により0.9%増加しており引き続き増加傾向にあります。

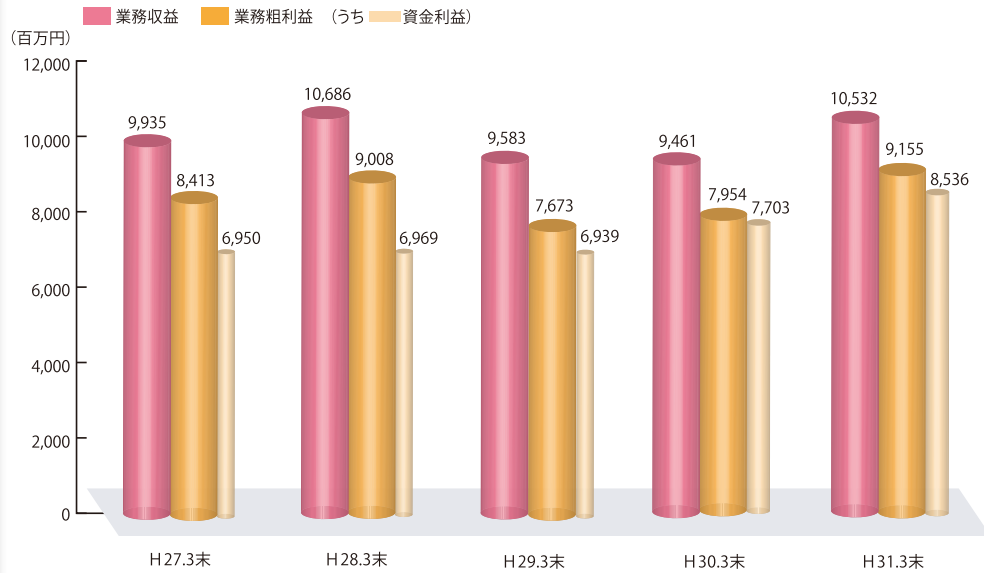
〈貸出金と預貸率〉



〈貸出金の業種別構成比の推移〉



〈業務収益、業務粗利益(うち資金利益)〉

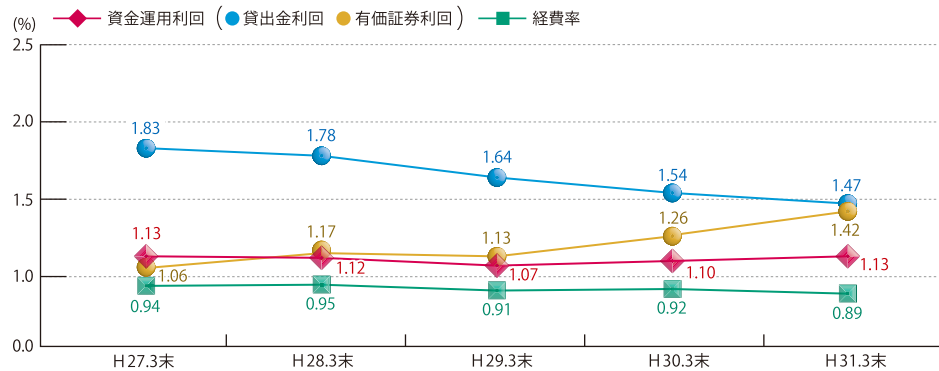


一般企業の売上に当たる業務収益(貸出金利息収入、有価証券等運用収入、役員取引収入等)は、貸出金利息、預け金利息が減少したものの、有価証券利息配当金や債券売却益の増加などにより、前年度に比べて1,071百万円の増収になりました。

業務粗利益(業務収益-預金利息等の原価)は、業務収益の増収と預金利息などの原価の減少により、前年度に比べて1,201百万円の増益となりました。

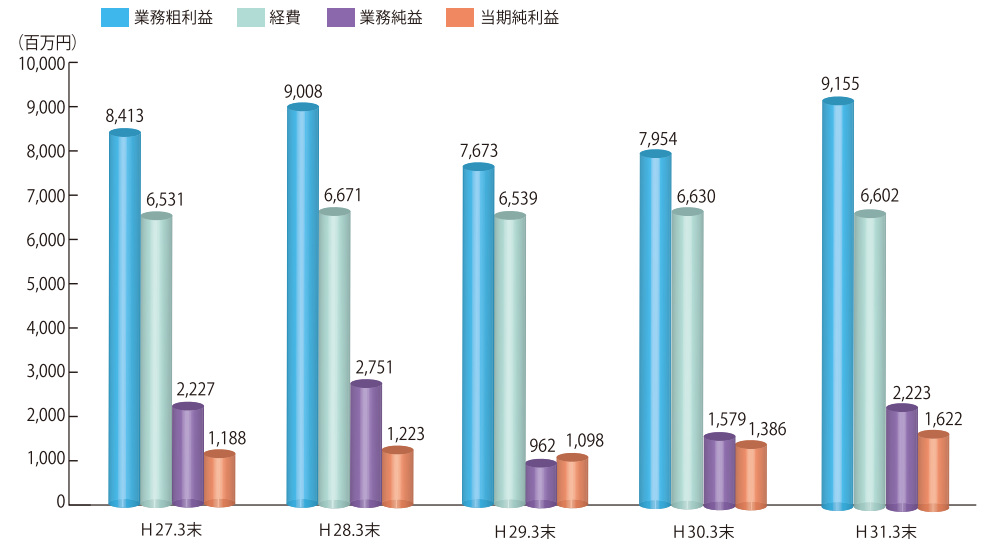
その結果、資金利益(貸出金と有価証券運用から発生する利益-預金支払利息)は、前年度に比べて832百万円の増益となりました。

〈資金運用利回(貸出金利回+有価証券利回)、預金利回、経費率、利ざや〉



〈業務粗利益、経費、業務純益(業務粗利益-経費等)、当期純利益〉

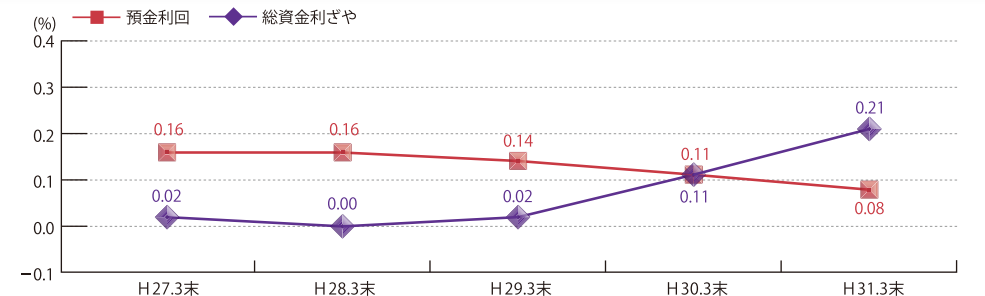
[参考] 業務粗利益 - (経費 + 一般貸倒引当金繰入額) = 業務純益



経費は削減に努めた結果、前年度に比べて28百万円減少の6,602百万円となりました。

業務純益は、一般貸倒引当金繰入額が586百万円増加したものの、経費の減少と業務粗利益が1,201百万円増益したこと、643百万円増益の2,223百万円となりました。

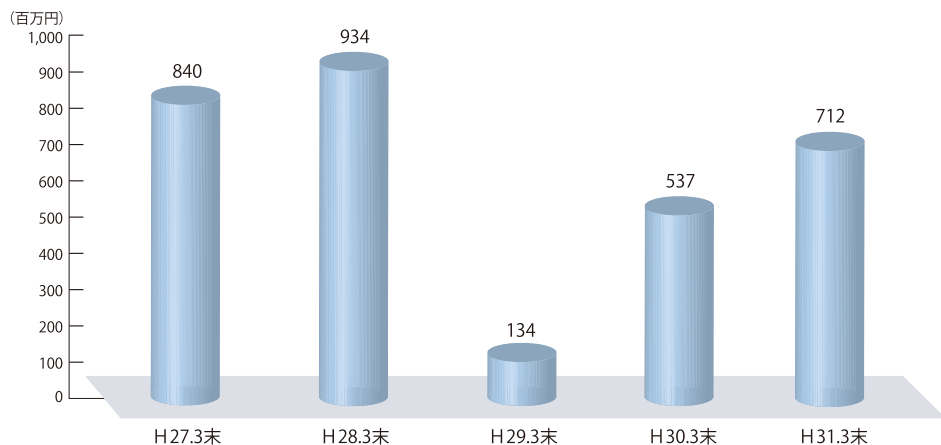
当期純利益は、業務純益の増益に加えて、個別貸倒引当金繰入額など臨時費用が前年度に比べて減少したことにより、235百万円増益の1,622百万円となりました。



資金運用利回は、市場金利の低下に伴い貸出金利回が低下しましたが、有価証券利回が上昇したことで1.13%と改善しました。

総資金利ざやは、資金運用利回が改善し、預金利回が低下したことから0.21%と改善しています。これからも収益力の更なる向上に努めてまいります。

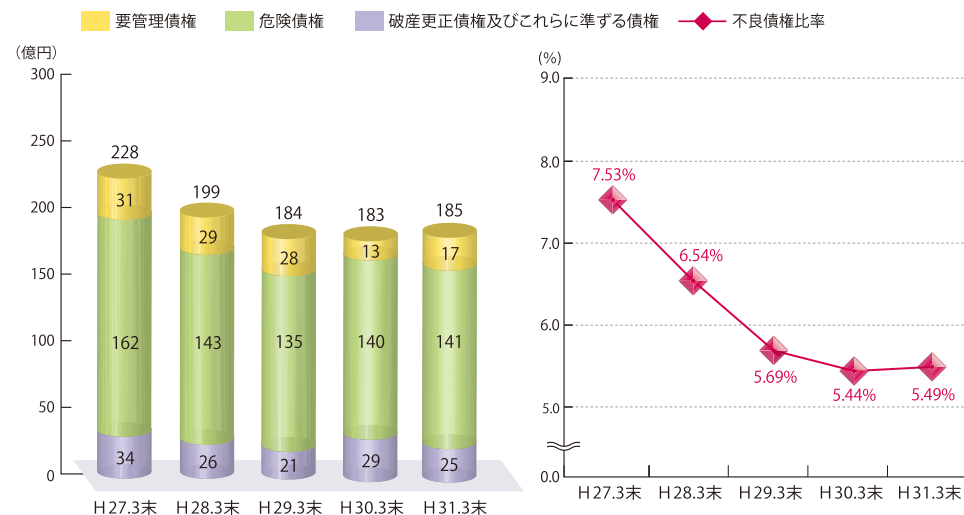
〈貸出金にかかる不良債権処理費用等*〉 *貸出金にかかる不良債権処理費用等は、一般貸倒引当金純繰入額、個別貸倒引当金純繰入額、債権償却額等の合計額です。



平成31年3月末の不良債権処理費用等は、平成30年3月末に比べて175百万円の増加となりました。これは貸出金の増加に伴い、不良債権の将来の発生を見越して、現時点で算定した損失見込額を積極的に引当したことによるものです。

今後も、貸出債権の不良化防止に向けて審査能力やコンサルティング能力の向上に努めるとともに、将来のためにも十分な引当を行ってまいります。

〈不良債権(金融再生法上の開示債権)の内訳と不良債権比率〉



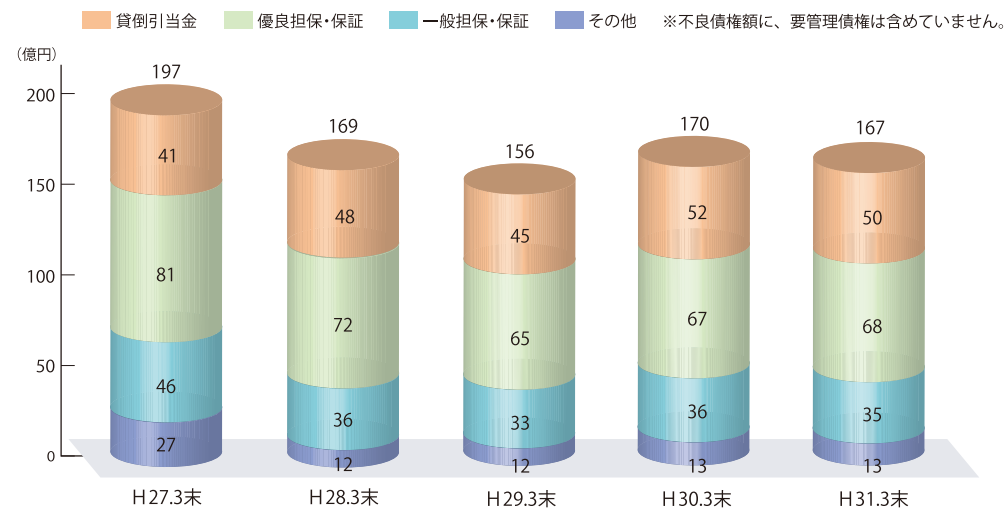
不良債権は、要管理債権、危険債権、及び破産更生等債権に分類されます。

平成31年3月末の不良債権残高は185億円となり、平成30年3月末に比べて195百万円の増加となりました。また、不良債権比率は5.49%となり、平成30年3月末に比べて0.05ポイント上昇しました。

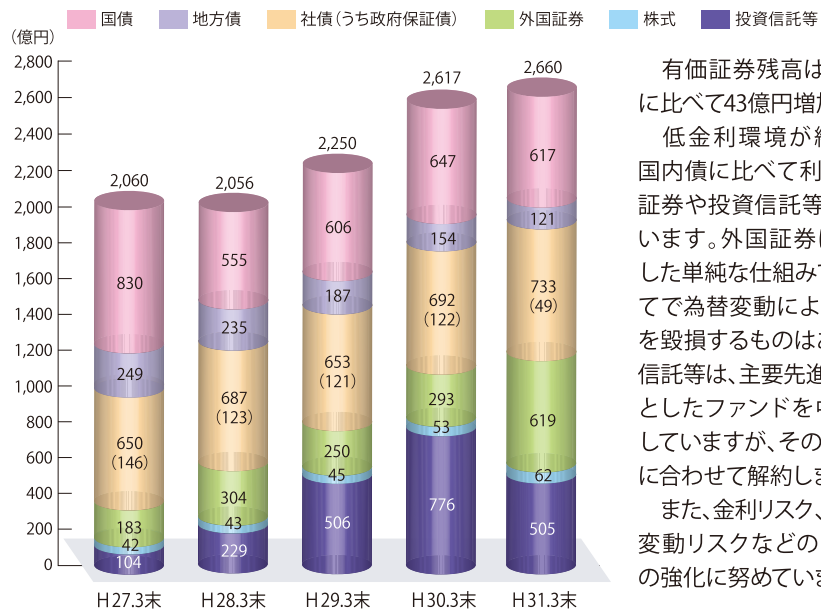
これからも事業性評価や外部支援等を活用して、お客様の経営改善に一体となって取組み、不良債権の減少に努めてまいります。

〈不良債権(要管理債権を除く)の保全状況〉

平成31年3月末の不良債権(要管理債権を除く)は167億円ありますが、その保全状況は右の通りです。貸倒引当金は50億円積んでいます。会計上50億円は損失処理済といえます。優良担保・保証(保証協会保証等)で保全されている額が68億円、一般担保(土地・建物等)・保証で保全されている額が35億円、合わせて103億円は回収が確実であると見込んでいる額です。残りの13億円は、これまでの回収実績等から見て回収可能と見込まれる額です。



〈有価証券の種類別保有状況〉

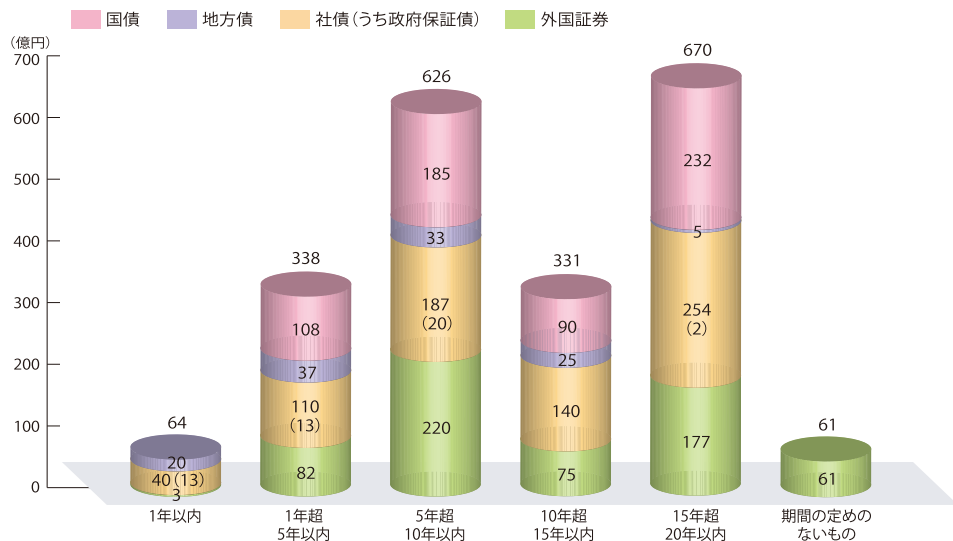


有価証券残高は平成30年3月末に比べて43億円増加しました。

低金利環境が続いているため、国内債に比べて利回りの高い外国証券や投資信託等に分散投資しています。外国証券は安全性を重視した単純な仕組みであり、全て円建てで為替変動により償還時の元本を毀損するものではありません。投資信託等は、主要先進国の国債を対象としたファンドを中心に分散投資していますが、その一部は市場動向に合わせて解約しました。

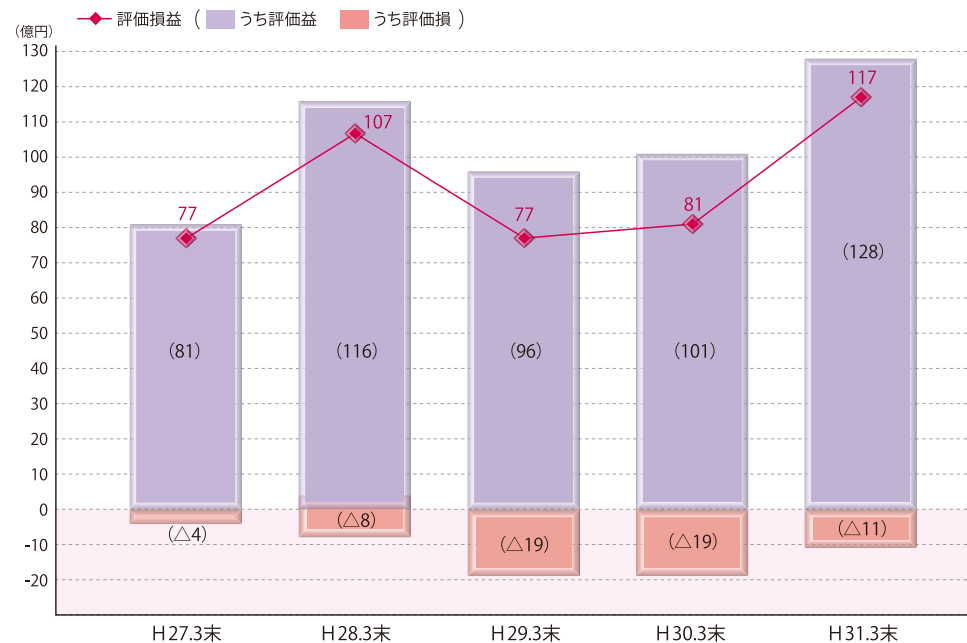
また、金利リスク、為替リスク、価格変動リスクなどのリスク管理態勢の強化に努めています。

〈債券〔償還までの期間別に見た残高〕〉



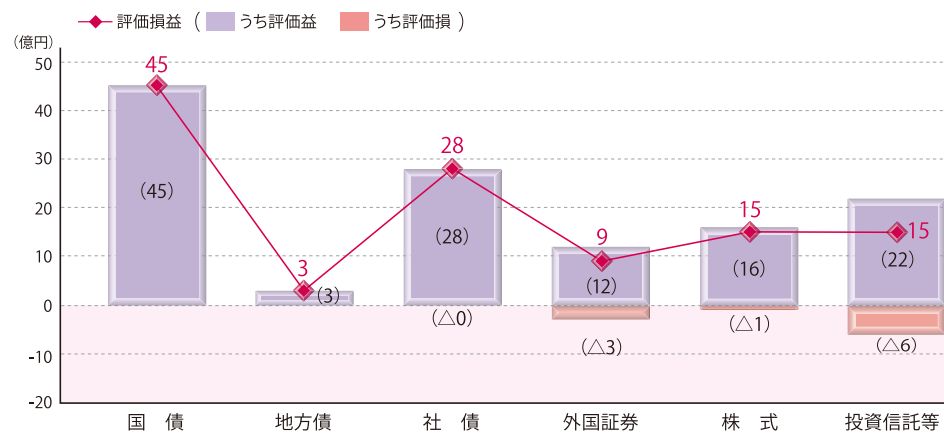
有価証券のうち株式及び投資信託等を除いた債券について、その償還までの期間別に保有残高を示したものです。期間10年以内の国債の利回りは0%付近もしくはマイナス金利であるため、期間10年超20年以内の国債、地方債、社債、外国証券にも投資しています。なお、期間20年超の債券への投資は行なっていません。

〈有価証券の評価損益の推移〉



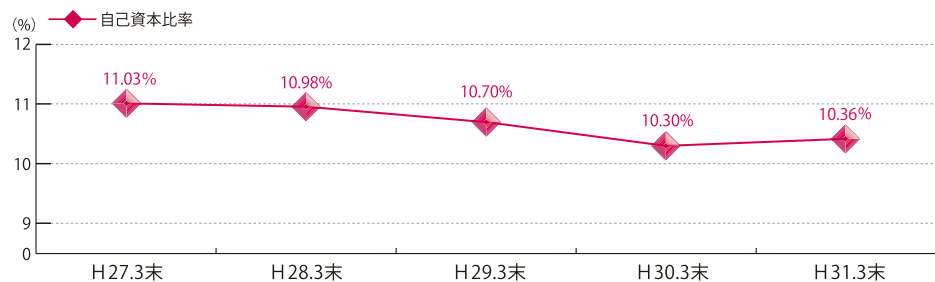
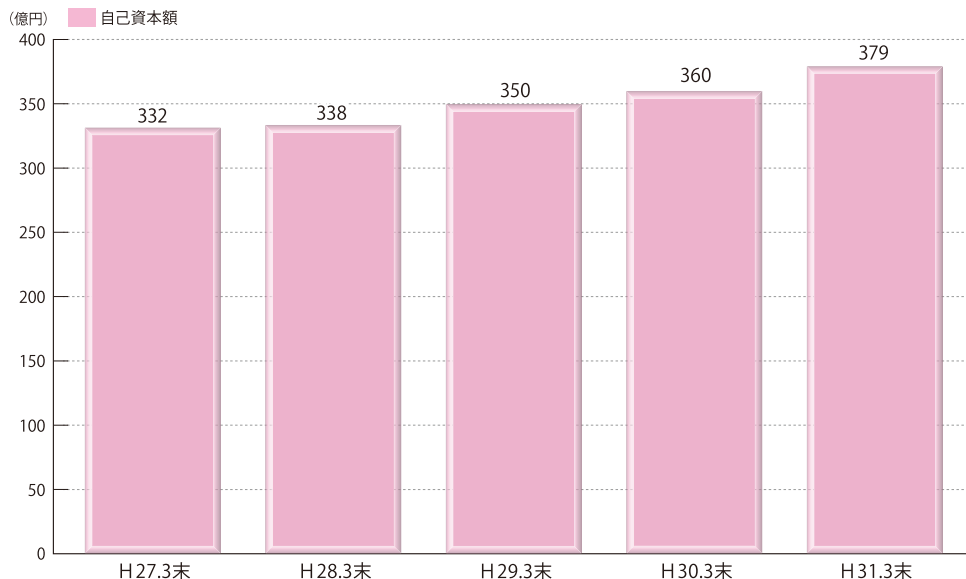
平成31年3月末の有価証券の評価益は128億円、評価損は11億円です。有価証券全体で差引117億円の評価益となっています。

〈有価証券の種類別の評価損益〉



平成31年3月末の有価証券の種類別評価損益を示したものです。全ての種類で評価損益はプラスとなっています。

〈自己資本と自己資本比率(信用金庫単体)〉



(億円)

	H27.3末	H28.3末	H29.3末	H30.3末	H31.3末
リスクアセット	3,011	3,082	3,271	3,500	3,660

自己資本比率は、平成31年3月末で10.36%となりました。

〈にっしん〉の自己資本比率は、貸出金や社債の増加などによりリスクアセットが増加したものの、自己資本の額も増加したことから、前年度に比べて0.06ポイント向上しました。

国内基準である4%を大きく上回り、経営の健全性、安全性を十分に堅持していると考えています。

これからも、事業活動を通じて得る収益によって自己資本の充実を図ってまいります。

お詫び: リスクアセット、自己資本比率に計算相違がありましたので一部訂正させていただいております。

地域とともに(行事への参加)



平成30年10月27日(土) ~緑が丘支店~

商店街で「緑が丘ハッピーハロウィン」が開催され、〈にっしん〉職員も参加しました。「トリック・オア・トリート」と唱える仮装した子どもたちにお菓子を配りました。



平成31年1月19日(土) ~垂水支店~

第6回神戸垂水まちゼミが開催され、〈にっしん〉職員も参加しました。毎日の暮らしと切り離せない大切なお金。早く正確に数えるコツをお教えしました。

地元へ感謝(記念感謝デー)

加古川支店新築オープン



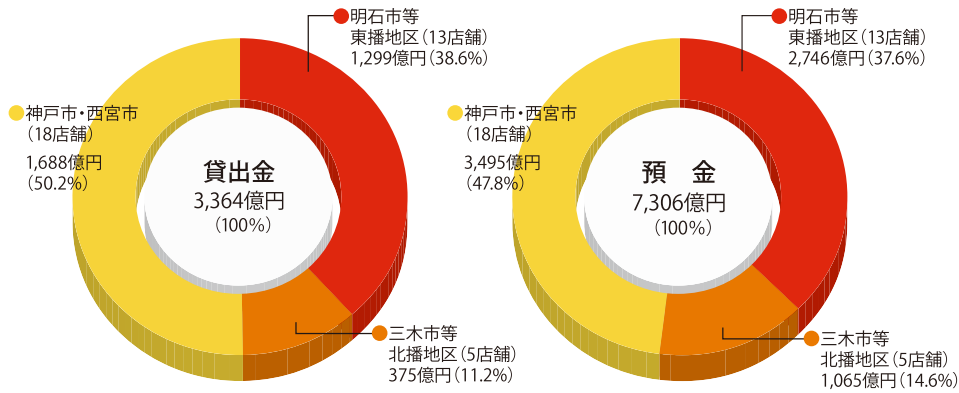
感謝デー実施日: 平成30年12月10日(月)、11日(火)

藤原台支店開店20周年

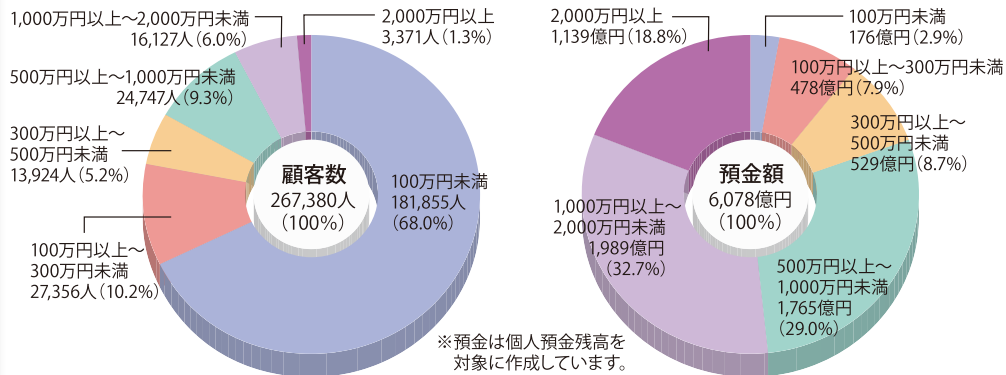


感謝デー実施日: 平成30年12月13日(木)、14日(金)

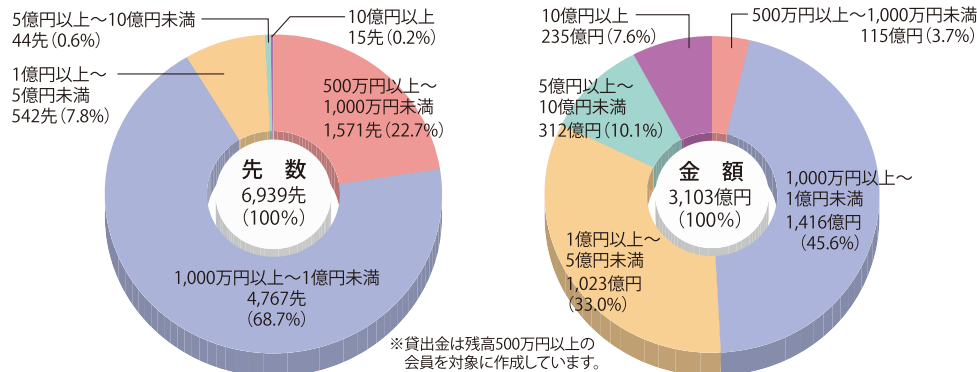
〈貸出金・預金の地域別構成〉（平成31年3月31日現在）



〈預金者のプロフィール〉〈個人預金の残高階層別にみた顧客数と預金額〉（平成31年3月31日現在）



〈貸出先のプロフィール〉〈貸出金の残高階層別にみた先数と金額〉（平成31年3月31日現在）



〈信用金庫の中での〈にっしん〉のシェア〉（平成30年9月30日現在）

